

平成29年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

保健所

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要 求 内 容	査定額	査定理由
保健・環境 検査課	衛生検査経費	19,732	ノロウイルス食中毒の検査機器(DNAシーケンサー)を整備する。	0	E
生活衛生 課	動物管理指導対策経費	450	収容した犬・猫の譲渡推進のため、不妊去勢手術に要する経費の補助を行う。	450	A
生活衛生 課	保健所等施設整備事業	3,569	はぐくみセンター内の成犬収容施設改修	3,000	B
保健予防 課	感染症予防対策費	6,973	経年により性能が低下した感染症患者移送用車両等の更新	6,100	B
健康増進 課	産後ケア事業経費	12,565	育児不安の軽減を図るため、生後4か月未満の乳児及びその母親を対象に、産科医療機関等で心身のケア及び育児のサポートを行う。	9,150	B
健康増進 課	肺がんCT検診経費	1,873	50歳及び60歳の市民を対象とした医療機関でのCTによる肺がん検診を導入する。	1,850	B
健康増進 課	胃がん検診(個別)経費	8,031	医療機関での内視鏡検査による胃がん検診の対象年齢を50歳から60歳までの偶数年齢に拡大する。	8,031	A

- 査定理由
- A: 要求どおり全額を認めているもの
 - B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの
 - C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの
 - D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの
 - E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの
 - F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成28年度に前倒ししたもの